

林道などの路網整備を計画的に進めよう!

ツヤマノチカラ



問 路網整備状況と森林資源解析業務の進捗状況の報告を求める。

答 すべての林道の現況調査を令和元年度に実施している。幹線林道は定期と豪雨後に巡回している。その他林道も通報をもとに状況を把握し対応している。森林資源解析業務は、現地調査中であり、令和6年1月に完了予定である。



林道の路網整備を計画的に

観光施策

問 インバウンド及び国内旅行者への対応と駐車場の周知方法はどうか。

答 国内外への情報発信、商談会への参加等、様々なアプローチを行っている。より効果的な手段を活用した情報発信をしていく。駐車場の周知は、2次元バーコード、チラシに加え、新たな手段も研究していく。

◆【その他の質問項目】
指定管理について

委託業務成果品

問 会計検査院は、平成25年度に発注した委託業務の耐震設計が適切と判断し国庫補助金6,753万円を不当として返還している。原因は、ポンプゲートの躯体の耐震設計をレベル1地震動時の照査のみを行い、レベル2地震動時の照査を行っていないからか。

答 委託業務成果品に対する仕様書の内容等を複数人で審査し受領するよう徹底する。耐震補強工事を行うことで、国庫へ返還はしなくて済む。

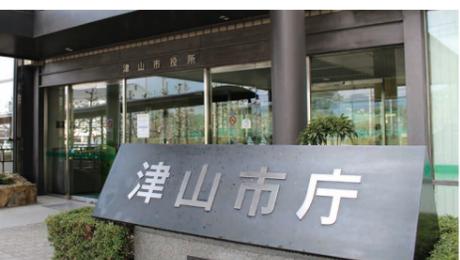
委託業務の成果品、審査の徹底を!

津山自由民主倶楽部
吉田耕造



問 補強工事費2,200万円の負担はどうか。

答 コンサルと協議を進めている。(※)1



審査の徹底を

子どもの幸せを最優先する社会の構築

公明党津山市議団

原行則



問 日本の大きな課題である少子化を克服するにはライフステージや子どもの年齢に応じた切れ目ない支援が必要。妊娠期から伴走型相談支援を進めることが重要。本市の考えは。

答 妊娠届出時からすべての妊婦、子育て家庭に寄り添い、関係機関と連携を図りながら面談や訪問を実施している。



問 先日成立した国の第2次補正予算に子育て関連で4月1日以降生まれた子どもに10万円相当を支給する出生子育て支援交付金事業費が計上されているが、津山市議会の議決が必要である。市長の所見は。

答 準備が整い次第議会に提出したいと考えている。(※)2

◆【その他の質問項目】
◆新型コロナ
◆資金運用

激しく変化していくだろう社会への挑戦。政策とは。

緑風会



問 企業版ふるさと納税と新たな取組、企業版ふるさと納税の違いは。

答 企業版ふるさと納税は返礼品はないが法人関係税の税額控除や損金算入で最大9割の負担軽減効果がある。企業版ふるさと納税を積極的に活用することにより、社会貢献や企業PRにつながる。



津山市第5次総合計画・後期実施計画

バイオマス戦略

問 バイオマスプラスチックに対する認識は。

答 バイオマスプラスチックは、化石資源などの使用削減、温室効果ガスの排出抑制などを図る手段として、その利用が注目されている。国は、バイオマスプラスチックの普及に向けて生産コストや原料供給などの課題はあるが2030年までに約200万トンの導入を目指すとしており、その需要は今後拡大していくものと認識している。

地域商社「曲辰」

問 地域商社曲辰の元社長は、株主からの辞任要求があつたと述べておられたが、株主とは市長か、それとも津山信用金庫理事長か。

答 前社長の取締役退任は、本人の意思で辞任届が提出されたものである。辞任届の提出に対する想いなどについて、本市が推し量るところとはできないが、本事業を前進させていくことがその想いの一端に沿っている。



不誠実な答弁の連続

市民が第一
河本英敏



地域商社「曲辰」

◆【その他の質問項目】
◆過疎地域に住む人々をどう守るか
◆市民の声をどう聞いているか

新しい市民プール整備方針が決定!

未来

勝浦正樹



問 久米市民プール更新を判断した要因は。

答 年間5万人を超える利用実績があり、次世代にふさわしい新しい温水プールは人と地域の交流拠点として、地域の活性化にも期待できる。必要な施設と判断した。

問 立ち上げ作業に取り組んでおり、早期に事業着手していく。

答 教育の振興によるまちづくりのビジョンは。

答 スマートシティ構想の社会実装を進める中で、現実的な課題を大学や高専へ提供し、企業を交えた研究開発を進め、必要なデジタル人材も育成する。文科省の新規事業に高専の機能強化が盛り込まれており、本市も支援することで実践的な人材育成に貢献したい。

岩屋城跡

問 岩屋城跡国史跡指定総合調査事業の方向性は。



久米市民プール「レインボー」